

## 凡例

- 一、「河野清助日記」は、日野市日野本町の河野家に伝わる河野清助の慶応二年（一八六六）から明治四十五年（一九一三）の四十七年間にわたる日記で、本冊は第三巻として明治七年から十一年を収録した。
- 二、日記の表題は、「日記控」「日記帳」「太陽・太陰日記」「日記」であるが、一般に「河野清助日記」「河野家日記」等の呼称が流布しており、ここでは「河野清助日記」とした。
- 三、異体字・旧漢字・変体がなは原則として常用漢字・現行の平かな・片かなに改めたが、江(え)・乙(より)・直(値)・横(新)のようにそのまま表記したものもある。
- 四、当て字・脱字・意味不明の箇所傍注など、( )で示したものは、全て編者の注記である。
- 五、本文中に適宜読点・並列点を挿入した。
- 六、本文の記載順序を、文意を考慮して前後させたものや、漢語的な表記を読み下しにしたものもある。
- 七、抹消箇所は、~~~~で傍示し、修正文のある場合は右傍に記した。
- 八、虫喰・破損などで解読し難い部分は、□・□で示した。
- 九、文中に差別的な表現が使われている箇所があるが、歴史的用語としてそのまま使用した。

## 河野清助日記三 明治七～十一年

### 目次

口絵	
序	
凡例	
河野清助日記	
明治七年	5
明治八年	44
明治九年	82
明治十年	124
明治十一年	164
解説	
一 『河野清助日記三』の政治・社会・文化	207
二 農作業と農作物	224
三 日野宿の地租改正	231
資料提供者・協力者 編集関係者名簿	240